

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

B-1班 VIVA☆FREEDOM

1

目次

- 1 責任ある情報を公表するための職員の役割
 - (1) 情報を公表する意義、目的
 - (2) 情報公表の現状
 - (3) 教育情報の作られかた
 - (4) 公表する情報の作り方
 - (5) 責任ある情報を公表するための職員の役割
- 2 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割
 - (1) 教育情報の公表にあたって
 - (2) 教育の質的転換の必要性
 - (3) 教育の質的転換のための準備
 - (4) 教育の質的転換に職員の果たす役割
- 3 まとめ ～職員の役割～(1)
まとめ ～職員の役割～(2)

2

B-1班[VIVA☆FREEDOM]の紹介

自由をこよなく愛すB-1班！
日本に生まれて良かった！
VIVA☆FREEDOM!!

3

テーマ1

責任ある情報を公表するための
職員の役割

4

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報を公表する意義、目的

- 1、社会的機関として責任を果たす
 - 2、教育力向上や改革に役立てる
- ブランド力向上

5

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(2)

情報公表の現状

大学によって公表しているフォーマットはバラバラ
公表されている情報が不十分である
受験生に対し、情報が分かりづらい

6

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(3)

教育情報の作られかた

部署ごとに公表する情報を必要に
迫られて作成している

(誰にどのように伝えたい、受け手がどう活用するかという視点がない)

7

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(4)

公表する情報の作り方

各部署から担当者を出し、合意形成
の上、ポリシーを持って作成する

8

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(5)

責任ある情報を公表するための 職員の役割

「責任ある」とは・・・

データの羅列ではなく、**ポリシー**を明確にすること



- ・情報当事者を巻き込み全学的な協力関係を築く
- ・情報公表の**ポリシー**を規定化する

9

テーマ2

学士課程教育の質的転換を図る
ための職員の役割

10

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

教育情報の公表にあたって

戦略的な情報の公表
積極的なアピールの機会



教育の質的変換

11

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

教育の質的転換の必要性

外部から求められている人材と実状のギャップを埋める為

外的要因

- ・課題発見、解決能力がも
とめられている
- ・技術・技能が求められる
- ・社会に出てから教育では
なく、即戦力を求められる

内的要因

- ・エリート段階からユニバーサル
段階になることにより、能動的
学習の低下
- ・基礎学力の低下
- ・学力のばらつき

12

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(2)

教育の質的転換のための準備

- ・教職員の意識改革
- ・質的変換を行うためのシステム作り

13

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(3)

教育の質的転換におけるICTの活用

14

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(4)

教育の質的転換に職員の果たす役割

社会からの要求を理解し

—情報収集、分析

全学で取り組む体制を作る

—戦略の決定、啓蒙活動、規定作り、PDCA

15

まとめ ～職員の役割～(1)

責任ある情報を公表するための職員の役割

- ・情報当事者を巻き込み全学的な協力関係を築く
- ・情報公表のポリシーを規定化する

学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割

- ・社会からの要求を理解し
 - 情報収集、分析
- ・全学で取り組む体制を作る
 - 戦略の決定、啓蒙活動、規定作り、PDCA

16

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(5)

学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割についてのまとめ

17

まとめ ～職員の役割～(2)

全学で取り組む体制を作る

18